

はたプラコンサルを活用し、女性の働きやすさをバックアップ

創業 118 年の歴史を持つ株式会社スミックは、時代を先読みしながら進化を続けてきた柔軟性のある会社だと社員は感じているといいます。

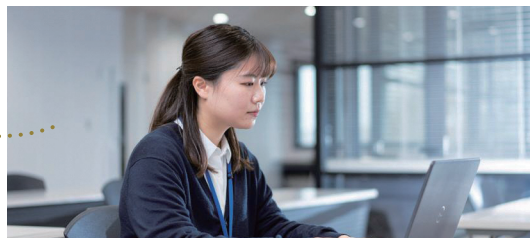
今年度、初めての女性営業職として採用された佐田さんは、新しい挑戦を続ける会社に魅力を感じて入社。先輩社員たちの協力を仰ぎながら日々奮闘中の佐田さんの、仕事を学ぶ姿勢や新しいことに挑む意欲が先輩社員たちの良い刺激になっているそうです。期待されてプレッシャーもあるけれど、次に続く後輩たちの道をしっかり作っていきたいと話す佐田さんの今後の楽しみです。

業界ではまだ男性中心の意識が強く、制度は整っているが活用できていない面もあるため、女性活躍推進に向けて会社としても新しい取り組みを始めています。育児や研修制度、管理職になる意識の有無、さらなる活躍のための課題は何かなど

女性営業職の第一人者ということで入社したのではなく、働きたいと思った会社でたまたま最初の女性営業でした。

社員全員にアンケートを実施しました。浮き彫りになった課題を、長岡市が提供する「ながおか働き方プラス応援プロジェクト（通称：はたプラ）」のコンサルティングを使って、1月～3月にワークショップを開催し、改善していくとのこと。以前から積極的に進めてきた働き方改革の一環として、今後は制度の有効活用を目指すことで女性の活躍にも注力したいといいます。

「誰もが自由に意見を発信できる会社」を目指したいという経営者の方針を背景に、バースデー休暇の導入、コロナ禍にも対応した社内のリノベーション、制服のオフィスカジュアル化、生産性を高めるためのツールの見直しなど、若手社員の意見が環境を変えてきました。誰もが働きやすい会社のさらなる発展が業界に変化をもたらすかもしれません。



取材協力：小宮山 裕子様（販売部 企画課 課長）／佐田 七海様（営業採用 研修中）



(株)スミック

会社 HP は
こちらから

